

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科	科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	形態機能学III(解剖学)	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	1年次	学期及び曜時限	後期	教室名	
担当教員	落合 美枝 他	実務経験とその関連資格	病院にて手術室・救急外来・内科・整形・消化器外科病棟に看護師長として勤務		

《授業科目における学習内容》

人体の構造と機能を有機的に繋ぎ、系統的に各器官の位置関係、形状、内部構造、そして器官の機能、人体における役割を系統的に学ぶ。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験(100%)で評価する。

《使用教材(教科書)及び参考図書》

系統看護学講座 専門基礎分野 解剖生理学 医学書院
系統看護学講座準拠 解剖生理学ワークブック

《授業外における学習方法》

解剖生理学ワークブックを用いて予習・復習を行う。

《履修に当たっての留意点》

解剖生理学ワークブックを事前にしておいて下さい。講義範囲はテキストを読んでおいて下さい。講義終了毎に確認テスト又は小レポート提出があります。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	授業を通じての到達目標	内分泌と外分泌の説明ができる。 内分泌腺と内分泌細胞について説明できる。	解剖生理学 解剖生理学ワークブック 人体模型 AV機器	解剖生理学ワークブックを用いて予習・復習を行う。 確認テストまたは小レポート
	各コマにおける授業予定	内分泌系による調節、全身の内分泌腺と内分泌細胞		
第2回	授業を通じての到達目標	ホルモン分泌の調節とその実際について説明できる。	解剖生理学 解剖生理学ワークブック 人体模型 AV機器	解剖生理学ワークブックを用いて予習・復習を行う。 確認テストまたは小レポート
	各コマにおける授業予定	ホルモン分泌の調節、ホルモンによる調節の実際		
第3回	授業を通じての到達目標	腎臓の構造と機能について説明できる。	解剖生理学 解剖生理学ワークブック 人体模型 AV機器	解剖生理学ワークブックを用いて予習・復習を行う。 確認テストまたは小レポート
	各コマにおける授業予定	腎臓の構造と機能について		
第4回	授業を通じての到達目標	排尿路の構造と体液の調節について説明できる。	解剖生理学 解剖生理学ワークブック 人体模型 AV機器	解剖生理学ワークブックを用いて予習・復習を行う。 確認テストまたは小レポート
	各コマにおける授業予定	排尿路の構造と機能 体液の調節		
第5回	授業を通じての到達目標	生殖器について説明できる。	解剖生理学 解剖生理学ワークブック 人体模型 AV機器	解剖生理学ワークブックを用いて予習・復習を行う。 確認テストまたは小レポート
	各コマにおける授業予定	男性生殖器、女性生殖器		

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	受精と胎児の発生について説明できる。	解剖生理学 解剖生理学ワークブック 人体模型 AV機器	解剖生理学ワークブックを用いて予習・復習を行う。 確認テストまたは小レポート
	各コマにおける授業予定	受精と胎児の発生、成長と老化		
第7回	授業を通じての到達目標	神経系の構造と機能について説明できる。	解剖生理学 解剖生理学ワークブック 人体模型 AV機器	解剖生理学ワークブックを用いて予習・復習を行う。 確認テストまたは小レポート
	各コマにおける授業予定	神経系の発生と構造と機能		
第8回	授業を通じての到達目標	大脑・小脳・間脳・脳幹の構造と機能について説明できる	解剖生理学 解剖生理学ワークブック 人体模型 AV機器	解剖生理学ワークブックを用いて予習・復習を行う。 確認テストまたは小レポート
	各コマにおける授業予定	大脑の構造・大脑皮質の機能局在・小脳・間脳・脳幹の構造と機能		
第9回	授業を通じての到達目標	髄膜と脳脊髄液・脳への血液供給・血液脳関門の構造と機能について説明できる	解剖生理学 解剖生理学ワークブック 人体模型 AV機器	解剖生理学ワークブックを用いて予習・復習を行う。 確認テストまたは小レポート
	各コマにおける授業予定	髄膜と脳脊髄液・脳への血液供給・血液脳関門の構造と機能		
第10回	授業を通じての到達目標	脳12神経の構造と機能について説明できる	解剖生理学 解剖生理学ワークブック 人体模型 AV機器	解剖生理学ワークブックを用いて予習・復習を行う。 確認テストまたは小レポート
	各コマにおける授業予定	脳12神経の構造と機能		
第11回	授業を通じての到達目標	脊髄神経の構造と機能について説明できる	解剖生理学 解剖生理学ワークブック 人体模型 AV機器	解剖生理学ワークブックを用いて予習・復習を行う。 確認テストまたは小レポート
	各コマにおける授業予定	脊髄神経の構造と機能①		
第12回	授業を通じての到達目標	脊髄神経の構造と機能について説明できる	解剖生理学 解剖生理学ワークブック 人体模型 AV機器	解剖生理学ワークブックを用いて予習・復習を行う。 確認テストまたは小レポート
	各コマにおける授業予定	脊髄神経の構造と機能② 自律神経の構造と機能①		
第13回	授業を通じての到達目標	自律神経・体性感覚(皮膚の構造と機能)について説明できる	解剖生理学 解剖生理学ワークブック 人体模型 AV機器	解剖生理学ワークブックを用いて予習・復習を行う。 確認テストまたは小レポート
	各コマにおける授業予定	自律神経の構造と機能② 体性感覚(皮膚の構造と機能)		
第14回	授業を通じての到達目標	深部感覚・痛みについて 耳・鼻の構造と機能について説明できる	解剖生理学 解剖生理学ワークブック 人体模型 AV機器	解剖生理学ワークブックを用いて予習・復習を行う。 確認テストまたは小レポート
	各コマにおける授業予定	深部感覚・痛みについて 耳・鼻の構造と機能		
第15回	授業を通じての到達目標	眼・舌の構造と機能について説明できる	解剖生理学 解剖生理学ワークブック 人体模型 AV機器	解剖生理学ワークブックを用いて予習・復習を行う。 確認テストまたは小レポート
	各コマにおける授業予定	眼・舌の構造と機能		